

7. 発表における動画の使用に関するマニュアル

I. スライドの作成方法

* 動画の使用はトラブルになりがちなので、事前に Zoom でテストを行って、動画の再生が Zoom 上で正常に作動することを十分に確認してください。

パターン1. スライドに動画を貼り付ける場合（推奨の方法）

動画ファイルをスライドにコピーペーストあるいはドラッグして貼り付けると、スライドに動画の再生画面が作成される。

貼り付ける形式はファイルとする。（パッケージオブジェクトで貼り付けると再生できない。）

パターン2. スライドに動画へのリンクを張る場合

動画ファイルを貼り付ける際に、貼り付けのオプションでリンク貼り付けを選択して、貼り付けると、スライドにリンクが生成される。

スライド上の写真やアイコン等の画像にリンクを貼り付けたい場合は、埋め込みたい画像を選択した状態で、挿入／リンクをクリックし、ハイパーリンクの挿入でリンクしたい動画を選択して、OK をクリックすると、画像にリンクが埋め込まれる。

パターン3. 動画を別のプレーヤーアプリで再生する場合

動画ファイルを作成して、スライドショーを停止して、動画をプレーヤーを立ち上げて再生する。

II. 発表での zoom 操作方法

共通

スライドの画面共有を始めるときに、ツールバー（zoom 画面の下）詳細の「コンピューターの音声を共有」、「全画面ビデオクリップ用に最適化」にチェックを入れてから画面共有を開始する。

パターン1. スライドに動画を貼り付ける場合

動画をクリックすると動画の再生が始まり、動画が共有される。

パターン2. スライドに動画へのリンクを張る場合

動画のリンクをクリックすると別画面で再生が始まるが、共有画面に動画は表示されないため、画面上端にマウスを持っていき新しい共有を選択し、再生している動画を画面共有する。動画の再生が終わってスライドに戻る時は、新しい共有を選択し、再度スライドを画面共有する。

パターン3. 動画を別のプレーヤーアプリで再生する場合

発表を始める前に動画のプレーヤーを立ち上げておく。動画の再生が必要になったら、画面上端にマウスを持っていき新しい共有を選択し、プレーヤーを共有画面し、その後動画を再生する。スライドに戻る時は、新しい共有を選択し、再度スライドを画面共有する。